広報 たかのす

発行所
(秋田県)
鷹巣町役場町長室
電話(代)550番 直通42番
(発行部数 5,650部)
印刷 成文社印刷所

新築なったばくらの学校
＝坊沢小学校＝
側溝工事と校庭の整地もあと一息

校舎小学坊沢完成した(写真ほとんど)

坊沢小学校は昭和三十六年から危険校舎(腐朽など)解消に努めてきましたが、昭和三十七年一月には屋外体育館一四四坪が竣工し、翌三十七年からは普通教室六(二二〇坪)特別教室三(六〇坪)図書室一(二〇坪)保健室一(一〇坪)会議室、校長室、職員室など校舎総建坪数四五七坪がこのほど完工し校庭の整地と新校舎の側溝工事が上旬に出来上がるとモダンな校舎が鷹巣にまた一つ増えることになります。現在同校には生徒二〇六人、神成為治校長先生外、七名の先生がおります。

これらの総工事費は二千六拾六万八千円で(財源は補助百六拾参万参千円、起債百七拾万五千円)となっています。

今月の納税

町県民税 第1期分
保険税6月分
鷹巣地区

公営住宅の入居者決る
申込者は四、五倍

クルミ館(鷹巣中脇に)一戸当り三一、二戸建設中であった公営住宅第二種)一戸当り三一、八六平方米)の入居希望者を四月二十五日までとりまとめ、五月十五日抽せんの結果次の方々が入居者として決定しました。

なお申込者は五四世帯で(公務員二一世帯、会社員七世帯、日雇六世帯、工員四世帯、団体職員四世帯、教員四世帯、運転手四世帯、国鉄職員三世帯、銀行員一世帯)ありました。

補欠の方は向一年間で入居者のうちで転居者が出ると入居の資格を得ることになります。(住宅使用料は一、六五〇円です)入居当選者十二名次のとおり。

小塚喜三、桜庭与吉、河田静子、笹原義雄、三浦与四蔵、成田吉美、山谷才松、長谷川永治、山田喜美男、仲谷茂明、成田祐一、斉藤重信

(補欠当選者)
①大川康一②佐藤弘志③村上茂④阿波野政勝⑥田村正治

町では住宅難解消のためとしも南鷹巣に木造モルタル塗による公営住宅を十戸建設予定であります。完成は十一月頃を見込んでおります。

今号のことば

社会教育委員

四月一日付で鷹巣町の社会教育委員十名が委嘱されましたがこの人達の職務は社会教育法にある通り「社会教育全般について教育委員会に助言を与え社会教育の振興を助長させるのが職務となっています。

体育指導員

四月一日付で十五名委嘱されましたがスポーツを通じて国民の体育、徳育、知育を向上させるのが職務です。

町辞令

四月一日付
(七日市診療所)
用務員　佐藤ミヨ

総務課庶務係勤務を命ずる
医師　戸島信男

総子診療所の医療業務を嘱託する。
五月一日付
主事　浅村市右エ門

五月八日付
書記　成田藤雄

出納員を命ずる。
五月十四日付
財政課長　笹原一

災害防止事業の功労で受彰

全国防災協会の三十八年度通常総会はこのほど福井放送会館中央ホールで開かれましたが鷹巣町役場木土課土木係長小笠原貞一氏は災害復旧と災害防止事業の功労者として、協会長より表彰されました。

総務課勤務を命ずる。
総務課長　藤島修三

財政課長兼務を命ずる。
五月十五日付
(町長室秘書係)
書記　三沢宏

税務課賦課係を命ずる。

教委辞令

四月一日付
鷹巣町社会教育委員を委嘱する
渡辺勝蔵
長崎佐太吉
小坂秀夫
奈良幸恵
二階堂キヨ
九島武雄
長岐源蔵
奈良庄太郎
武藤完一
中島照

鷹巣町体育指導委員を委嘱する
長崎佐太吉
三沢孝一
大川多郎兵エ
近藤義弘
成田元裕
高坂勇治
高橋亮一
成田克美
高橋光治郎
藤島米治
水野間勉
近藤次夫
中川晴子
三浦久子
小塚マチ子

ことしは何をするか
担当業務を語る ②

新しい知事，新しい町長も決り，38年度もスタートしました。一方行政管理庁がこのほど発表した官公庁の監察報告によると，各官公庁とも予算の執行にあたり予算実績をつくるために差し当って必要としない物品を調達し倉庫に寝らせているのが多いと指摘しております。そこで当面の予算執行者である役場の各関係課長さんに新しい年度に当って主管業務で冗費を節約しながら「ことしは何をするか」を説明していただきましょう。

財政課長　笹原一

「自治体の妙味」

自治体は生きものであるので非常に可愛い、正直な手のやける、生きものである。

この「包み」の中での私達の生活が楽しい平和なものでなければならない、ぞして世界の市場へでても対等に握手が出来、どこの国の人とでも心からのキッスが交せるような人間性がなくてはならない。そこでこの楽しい生活の場、人間性を培う場、人も、手も、木も、土も、これら一切を含む「包み」だ自治体と称するならば、これが自治体の正体である。だが私達がよりよい生活をするためにより高い人間性を培うために、何本かの鉄道と国道を利用して、自分の「包み」を抜け出し、よその「包み」のなかへ入って働き、取引きし、教養して又帰って来るのです。

社会の状勢は、この「包み」が破れようと、破れまいとかまわず荒波の上を引っぱってゆく、だからヤワリとだんだん力のある強い「包み」でなければならないが、然らば誰がこれを造るか、造る人を誰が選ぶかは、皆さん御存知の通りです。この「包み」が即ち自治体という生きものだから当然育てていかなければならない。そして私達を包んでくれ、守ってくれなくては困る。そのかわり、栄養の高いコッテリと甘い食物をやる、だがこの生きものは体も大きいが仕事もするかわりによくたべる、とても甘くてコッテリのおやつでは間に合わない。そこでこの何倍かの食物を探しつつ破れない「包み」を造り上げると共に中味の充実を計らなければならない。いうなれば自治体の妙味はここにあるのではなかろうか、この妙味を味わうには車をいかにかみ合せてうまく回すかにあると思いますだが中味のしっとりと重いこの「包み」をうごかす歯車は一人や二人の力では回らないのだ三万町民の力がなければ回らないのだ。

(五月十三日記)

◎一円玉に陽の目を当てましょう。

ぼくは一円玉。
なんと生れつき不仕合せなんだろう。
工費一円十三銭もかけていくら増産しても〻幻の通貨なら意味はない。
金を粗末にした罰とあきらめるんだな。
「一円なんか」という考えを捨て大切に有効に使いましょう。

鷹巣町書推進委員会

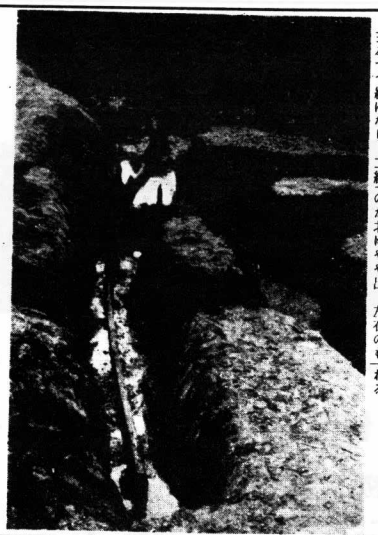
たばこは鷹巣町で買いましょう

平安朝期の埋没家屋発見

鷹中野球場予定地から

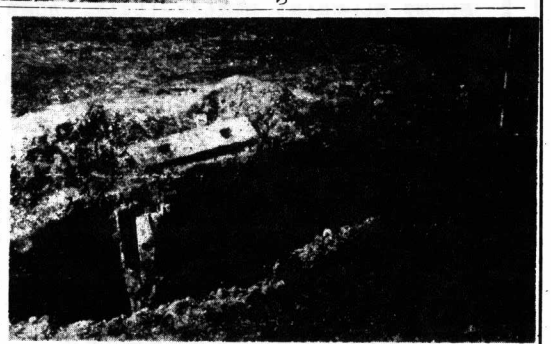
四月十日頃鷹巣中学校の野球場を整地していたところ遺跡とみられる埋没家屋が発見された。町の土木課では最遠県文化財専門委員会に連絡し、いろいろ調査していただきました。調査は県文化財専門委員奈良修介氏と鷹巣農林高校郷土史クラブ員の協力で進められ、調査の結果は国に次のように報告されております。

円柱六本三本づつ組になり、二組になるのが北にやや出、左右のものの現存頂部には中約一五㎝のホゾ穴がある。尚、一柵円柱群から西北方約一五米はなれて東西線からやや南に偏ってみられる。柵木巾二五㎝、厚さ五㎝、現在出土している。円柱、柵木の時代を決定部分で貫穴は三段みられる。貫穴は二五㎝、貫穴間隔は三〇㎝、貫は現在二段みられる。貫は厚さ四㎝、巾二五㎝、長さは板によってまちまちで、これに合せて柵木を立てている。これらは発見され、東西線より南に約一〇度のずれがある。



三本の柱の形態は中央のも部に火を受けたあとがみられる。

この遺跡を覆っているシラス層は米代川が運んで来たものであろう。その方向から一様に圧力をうけたことを柵木の傾きが伝えている。この地方に関する古代の文献はみられないが、菅江真澄がその者の中で、比内小勝田の埋没家屋を伝えている。この部落は四kmとはなれない米代川の対岸にある。また日掛川（現引欠川（畔大開村もあり遠くないところにあり、これらの埋没家屋は平安朝期のものと推定されており、今回発見された遺跡もその前後に営まれていたものが出水と火災によって放棄された古代集落祉ではないかと推察される。



毎月五の日は国税相談の日

豊島　昇

国税庁では、かねて納税者のための税務相談について検討中でありましたが、このほど、その要領がきまることになった。

一、「税の相談日」は五月三回、五の日（五日、十五日，二十五日）に全国統一して開く五の日が日曜や休祭日にあたるときは翌日とする。

二、「税の相談日」は毎月一回、税務相談は署名相談とする。相談希望の住所氏名は後日、連絡を要するなど、相談者が希望する場合以外は原則としてきかないことにしている。

三、税務相談は署の管轄に営まれていたものが出水とし、次のように実施することになりました。

四、税務相談は署の管轄にかかわらず来署するすべての相談に開放する。

以上の相談には、各法令に精通した係長以上の幹部職員があたることになっています。また税の相談は原則として、五の日に実施しますが、当日以外でも相談に応することになっておりますから納税者のみなさんご利用下さい。

糠沢駅だより

昨年十月から国鉄輸送上の必要から運転の取扱をすることになった糠沢駅は最新式機械を備え秋田管内のモデル駅として列車の取扱にその近代化を発揮しております。

今年に入って局長から感謝状をいただいた方を二人も出したことは私達の誇りであると考えております。

その一●冬休み中除雪奉仕し輸送の完遂に協力してくれた当時鷹巣中学校三年の照内松雄君、今は国鉄糠沢線路班に勤働きながら鷹農定時制高校に通学している勤労学生。

その二●今国鉄で全力を挙げて募集の団体旅行に協力してくれた出川礼一さん（糠沢）私達駅員は皆様の協力にお応えしようと御旅行の相談役としての務を果備改善をすすめ、町から変通事故を起さないように、交通の規則を守る習慣をつけるため、鷹巣町交通安全の日を設定する二、毎月一日を交通安全の日とする。

推進目標

三、交通安全の日の主なる推進の目標は次のとおりとする。

(1)全町民に知らせるための措置

1.交通安全の日は町広報、新聞、憂の鐘等の協力を求める。

2.家庭、会社、官公署事務所等の出入口にポスター、懸垂帯交通安全旗などを掲げ出入の家の人が他産業に向って流出しないよう。

3.放送車等により街頭放送を行う。

(2)学童、幼児の安全を守るための措置

1.学校の朝会、または校内放送等により交通安全の日の趣旨、および学童が注意しなければならないことを伝える。

2.学年別または、学級別に交通について身近かなテーマで話し合いをする。

3.交通教室を開き正しい歩行と自転車の正しい乗り方について積極的に指導する。

(3)運転者の注意をうながす措置

1.雇用者等は所属の運転者に対して就業前に注意（学童、幼児を守る、酒のみ運転をしない、踏切りの安全確認等）又はお話し合いの場を与える。

2.運行する自動車は安全旗（三角線）をつけ

3.雇用者等は独自の立場で街頭監督を行う。

(4)関係機関の協力

1.交通安全指導員、警察官の動員により指導強化を計る。

2.道路の不正使用の防止をはかる。

3.道路施設の整備改善をはかる。

「鷹巣町交通安全の日設定要綱」

目的

一、この要綱は、交通安全都市宣言の趣旨にもとづいて、交通環境の整備改善をすすめ、町から変通事故を起さないように、交通の規則を守る習慣をつけるため、鷹巣町交通安全の日を設定する

募集団体名　出発日時　参加費

羽黒山	六月二十二日一泊二日	三、四四九円
湯の浜		
北海道	七月十五日　四泊五日	七、五三九円
恐山	七月二十二日一泊二日	二、五五一円
	七月二十二日一泊二日	二、五五一円
松島	七月四日　三泊四日	五、八九八円
佐渡	七月二十六日三泊四日	七、五三三円
三陸海岸		
計画中		

されば参加して誠意御願いたします。

＝農業構造改善＝シリーズ

新しい農業経営のために ①

この問題はなぜ起きたか

昭和三十六年「六月農業基本法」が制定されてからはや二年近くになり、いま県内では〝農業構造の改善〟あるいは〝農業の共同化〟といったことが真剣にさけばれた実際にも方々で行なわれてきています。しかし、このことは一般の農家にはまだまだ十分浸透しておらず「農業構造の改善」あるいは「農業の共同化」といっても、それは果してどんなことなのか、またどのようにして進めていくのか、ということについては、なおいろいろ迷っている農家が多くあるのではないかと思われます。そこで、このシリーズでは「農業構造の改善」とはどんなことなのか、国や県の考えているその進め方はどんな内容のものか、また実際に芽生えてきている新しい農業のすがたはどんなものか、といったことについてできるだけ平易に説明しこのシリーズを進めて行きたいと思います。（県広報より）

ということなのです。つまり、このままにしておいたのではやっていけなくなるという農業は曲り角にきているということなのです。では、なぜ農業はいまのままでは駄目になってしまうのでしょう。

◎第一に他産業との所得格差

それは第一に、近年農業の生活水準ないし所得が他産業従事者のそれに比べてひじょうに低くなり、しかもその差はますます拡って

%とその増加率も劣っています。

なにそんな程度かと思う方もありましょうが、しかしここで考えていただきたいことは、農家の場合は就業者の数が都市勤者世帯の場合よりはるかに多いということです。勤労者世帯の場合は大低一人か二人で働いていますが、農業の場合ふつう三人が平均です。そのことも考えると農家の勤労者世帯の平均とを比べてみますと、勤労者一世帯当りの年間収入は約五十四万二千円であるに対し、農家の平均は四十四万三千円で、約八万円ほど低くなっています。しかも農家の場合は農業による所得が総所得の約五〇%で、加しているのに対し農家の方は一〇・三あとの半分は農業以外の兼業収入から得ているのです。

こうなってくると、農業に働く者と都市勤労者の所得の差はもっともっと大きくなって農業と他産業の所得格差がいがいに大きいものであるかということがわかると思います。

◎第三は農業をとりまく条件の変化

農業をとりまくいろいろな条件も変ってきています。農村では農家の長男でも大部分は県外に就職を志望するというのが現状です。

◇　◇

業生で県内就職するものは僅か一五・三%あとの八四・七%はいずれも県外就職を希望しています。

(明九)

正しく歩こう右側を

行政苦情相談

悩まずまづ相談員へ

相談は無料

国の行政機関等に対し不平不満を持って居られる方は遠慮なく申出下さい。

例えば許可認可の手続に関するもの、生活保護、遺族年金、労災保険、失業保険、農地、公共用地等の土地問題、その他国鉄、郵政の業務に関するものなど千差万別で、夫々関係機関に連絡して相手機関もこの業務の趣旨を理解し、大変協力的で殆んど円満解決し、地域住民から非常に感謝されております。

相談行政相談員へ

各市町村に各一名宛行政管理庁長官より委嘱されており鷹巣町では二階堂善三（公民館長）連絡先＝鷹巣町のよい遊び場を作って上げようと部落神社境内に小規模遊園地を造っていたが、この制度を十分活用して頂き行政に対する苦情をなくするよう希望します。

（秋田行政監察局、秋田市）

計量器の検査はもれなく もよりの検査場へどうぞ

計量器（ハカリ、マス）は三年に一回検査を受けなければならないことになっており、これは日常の取引において、計量器が狂っていたのでは買う人も売る人も正常の取引をしていないことになりお互いに損をしていることになるからです。そこでこの度の定期検査は国鉄、郵便局などを除いた全部の計量器が検査の対象になっており、検査に提出を怠ったときは六ケ月以下の懲役もしくは五万円以下の罰金に処せられることになりますから次の日程表中で近くの検査場でお受け下さい。

検査日程

△六月十二日＝綴子支所前午前九時～午后二時▽六月十三日＝栄支所前午前九時～午后二時△六月十三日＝坊沢支所前午后一時から午后四時△六月十四日＝七日市支所前午前九時～午后二時△六月十五日＝沢口支所前午前九時～午後二時△六月十六日＝七座支所前午前九時～正午△六月十六日＝西横町、東横町（鷹巣地区（舟見町、東横町）午后一時～三時△六月十七日＝（三吉町、太平町、南新町、大町、元新町、北新町）午前九時午后二時△六月十八日＝（福住町、駅前、材木町、新松葉町、松葉町）午前九時～午后二時△六月十九日＝（西住吉町、東住吉町、米代町、学校通、旭町、花園町、末広町）午前九時午后二時

先に各商店及事業所ごとに計量器の事前調査を行いましたが調査もれもあると思いますのでもれた方でも必ず受検下さい。

鷹巣警察署だより

初夏を控え

がん具花火等の遊びに注意!!

去る、五月四日午後六時頃鷹巣町綴子のA君が魚を釣りに用平玉二十五枚分のうす紙をはがし、火薬の粉末をあつめて、インクの空びんにつめふりまわしたところ爆発し、顔面、その他に全治一ケ月間のけがをしたほか、そばでこれをみていた中学生二名小学生一名が腹部等にそれぞれ十日から十四日間位の負傷をし、これまで当町に於て当時発生した。このがん具用平玉は巻玉とともにがん具の鉄砲やピストルの弾として使用されるものと競技用出発合図に使用されているものがあるが前者は、がん具店で後者は運動具店で販売されている。

この紙雷管の装薬は爆薬（塩素酸カリ、赤りん、鶏冠石）であるが、一発であれば火薬類が少量であるため比較的危険度がすくないのであるが、これを前にのべたように台紙から抜き出して火薬の粉末だけ（一枚二十五発分）あつめると相当な爆発力をもつので非常に危険なものとなるとくに爆薬は、まさつと衝撃に対して鋭敏な性能をもっているので夏季高温時など瓶や缶に入れた場合少量の粉末でも接触、まさつしたり、突いたりすると、容易に爆発するので紙玉、巻玉を解体して粉末をとり出し、びん、缶、鉛筆キャップ等につめてあそぶようなことは極めて危険である。

なお、平玉類で一粒の直径が四、五ミリメートル以上、高さ一ミリメートル以上で薬が〇、〇一グラム以上のものは取締りの対象となります。

ロケット遊びは特に注意

最近子ども達によるロケット遊びなどが流行し、がん具花火等の火薬類を使用するため事故が増加の傾向を示しており、昨年中に県内で発生した事故は七件で負傷者五名となっている。

また花火遊びによる火災も多くなっている。子ども達に爆発するので紙玉、巻玉を解体して粉末をとり出し、びん、缶、鉛筆キャップ等につめてあそぶような遊びにはお互に十分注意し未然防止につとめていただきたい。

生活メモ

鷹巣神社の祭典はことしから次のとおり執行することにこのほど氏子総代会できまりました。

一、七月二十四日　宵祭
一、七月二十五日　例祭

五坪にブランコ、シーソー鉄棒、卓球台等があり、子どもたちは日曜や学校から帰ると野球や、卓球などで大にぎやかである。

児童遊園地できる

次代をになう我が子のために

綴子地区向黒沢部落では昨年十月頃から子どもたちのよい遊び場を作って上げようと部落神社境内に小規模遊園地を造っていたが、このほど完工した。これは県補助三万円と部落費七万円で作ったもので、敷地二上中城町一〇電話(2)四五一二、四七三二)

注意、注意、注意!!

踏切事故を皆なで防ごう

みなさん、ただいま春の交通安全運動が実施されております。ご承知のとおり最近、自動車類の激増、列車回数の増加、スピードアップ等に伴い、ますます踏切事故が増加する傾向にあり、毎日の新聞を賑わしております。前山駅構内を横断する国道の前山踏切は過去において幾多の事故が発生した非常に危険な踏切です。横断の際は皆さんの安全を守るため必ず次のことをお守り下さい。

①、踏切横断の際は必ず一旦停止して、左右をよく見てから列車の来ないことを確め②、列車が踏切道に接近すると踏切警報機が鳴り警報灯（赤色）が点滅しますから列車が通過するまで絶対通行しないで下さい。

③、最近耕耘機による事故が特に増加しておりこれらの事故は殆んど重傷又は死亡事故が多いようです。耕耘機所有車は特に横断の際はご注意下さい。

④、線路の通行は危険ですからおやめ下さい。

（鷹巣駅、前山駅、糠沢駅）

昭和三十八年春季 大掃除を実施

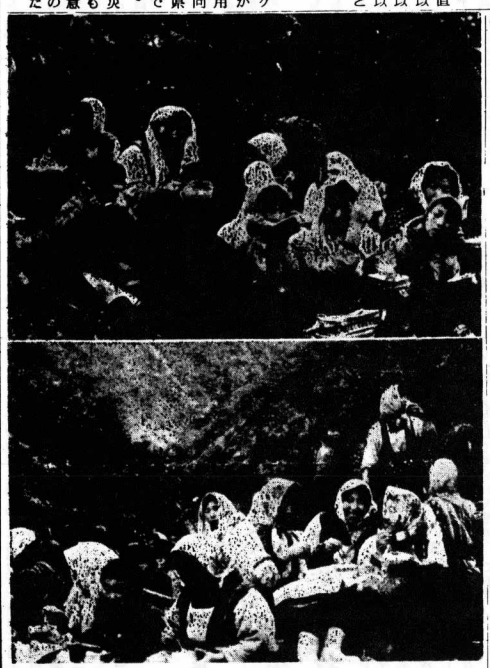
春の大掃除日程がきまりましたがことしは次の実施事項に注意してみんなでよい環境をつくりましょう。

一、建具、ガラス戸は、よくみがいて手入し採光と換気を充分取入れるよう工夫し実行に努めること

二、押入、寝所は特に清潔と通風をよくするよう、創意工夫すること。

三、畳敷物等は日光消毒を行い、床下、縁の下掃除し昆虫駆除剤を撒布にし湿気をなくするため乾燥した土砂類の撒布に努めることなど地区別日程次のとおり。

▽七日市地区＝六月十二日～六月十八日
▽綴子地区＝六月二十日～六月二十二日
▽栄地区＝六月二十四日～六月二十五日
▽七座地区＝六月二十六日
▽坊沢地区＝六月二十七日～六月二十八日
▽沢口地区＝六月十九日～六月二十日
▽鷹巣地区＝六月10・11日



（心に日本一を秘めて，親子で昼食をするのもまたたのし…）

ことしも親子植林

日本一めざして

学校植林で有名な龍森小学校では、ことしも親子そろって植林をしました。

龍森小学校の植林はさる三十二年頃からはじめられたもので三十三年から連続全県一位全国でも上位入賞している。ことしも町、農林高校、県林業事務所、鷹巣営林署の応援で、与助岱部落有林一ヘクタールに三千本のスギ苗を植えた。

同校の特色は親子植林で「はじめの一本は おとさん、ならんで一本おかあさん、あとの残りは子どもたち」と、明るい家庭づくりにも役立っている。夕食時きのお話し、ぼくたちがおとうさんやおかあさんになったときは、きっとりっぱな基本財産ができ、理想的なモデル学校ができるでしょうと幼ないビジョンを描いている。

住民登録は14日以内に届出が必要

他町村から鷹巣町に転入してきた場合とか、町内で転居した場合14日以内に役場に届出が必要です。この期間以内に届出しなければ罰せられるは勿論ですが各種予防注射の通知や印鑑証明などあらゆる権利を受けられません。

＝忘れずに異動した場合届出を＝

読み終えた広報の活用

わたくしたちは長年住みなれた土地を離れると無性にふるさとを思い出します。このための離職者も多いと聞かされます。あの美しい山、川そして父母や友人のことなど…こんなときに郷土の町広報紙を送ってあげたらどんなに喜ぶことでしょう。

みなさん読み終えた広報は町を離れて働く、わが子や友人に送ってあげましょう

（広報係より）

町内のみなさん、納税貯蓄組合に加入して下さい。くわしいことは最寄の組合か役場各支所へおたずね下さい。いつでも加入できます。

町税の納税に前納制度を活用しましょう

大館家庭裁判所だより

楽しい家庭をつくろう

わたくしたちは、家庭をよりどころにして学校や職場その他いろいろのところで他の人々と社会生活を営んでいます。家庭が暗ければ外へでて仕事をしてもおもしろくないでしょうし、子供にも決してよい影響は与えないでしょう。

だれもが健康で明るい家庭をもつことができるように希望し、また努力するのは当然ですが、家庭もやはり人間の集まりですから、ときには意見が対立したり波風のたつときもあるでしょう。

わたくしたちのまわりにいる人たちがどういう家庭生活を送っているかということは大いに心をひかれる問題です。このほど東京都民生局から「家族関係に関する実態調査」の結果が発表されましたが、その資料をもとにして考えてみましょう。

ただ、これは東京都に住んでいる二五才から五九才までの女性三千人を対象に、昨年七月に聞きとり調査をした結果ですから、全国的な傾向とはいえませんが、なんらかの参考にはなるとと思われます。

多数が結婚生活を満足

まず、「あなたは、ご主人との結婚生活をどのようにお考えですか」という問に対して「主人と結婚して大変よかった」というのが五四・四%となっております。妻の大部分は、夫に対して多少の注文はあるにしても、夫の生活にまず満足しているようです。

これに対して「あまりうまくいっていないが、がまんしている」というのが四・五%、「離婚や別居を考えたことがあるというものが一・二%みられます。一見楽しく明るい家庭生活を送っているように思われる人のなかにも、案外人目につかない不幸を背負っている人が多いわけです。

こういう、うまくいっていない人たちの理由としては、いちばん多いのが「性格の不一致」で五二・七%つぎが「経済問題」の一七・九%「夫の両親や親戚との不和」の九%「夫の不貞」の七%となっています。

結婚生活が思うようにいっていないと思いながら、なおかつ、それを精算するまでに踏み切れない妻の心境としく離婚すべきでないことはもちろんですし、とくに子供があるような場合には その子のしあわせのためにも離婚は慎重に考えねばなりません。しかしなにもかもがまんしなければならないというわけではありません。いろいろな事情から、どうしても結婚生活を続けていくことができないような場合には、離婚もやむをえないでしょう。そういうときは、夫婦の間でよく話し合い、どうしても話し合いがつかないときには、すんで家庭裁判所をおとずれていただきたい思います。勿論家庭裁判所は、ふたたび円満な生活がとりもどさせるように努力しますがやむをえず離婚しなければならないような場合も、慰謝料や財産の分与、問題、子供の親権者や監護者をどうするか、子の養育料はどうするかなどの問題について、じゅうぶん考えて適切な解決をはかるようにしています。

つぎに、「夫との間で解決できないようなことがあったとき、信頼して話せる人がいるか、どうか。いるとすれば、それはだれか」という問に対して「いる」と答えたものは七八・八%その内訳は「自分の身内」が三六・二%、「親、子供」が二六・一%「友達、先生、隣人」が二三%となっています。これに対して、「信頼して気楽に話せる人はいないと答えたものが、二一・二%にものぼっています。こういった人、は経済的に恵まれない人に比較的多くみられますが、相談相手もなくひとりで思い悩むことが、どうしても多くなります。

家庭裁判所は、夫婦や親子の愛情を中心にして、みんなで力をあわせて築きあげる「心のふるさと」です。家庭に起るいろいろな障害をとり除いて、明るい家庭を作っていくためには、家族みんなの努力と英知が必要ですが、どうしても相談相手がいつでも相談相手になったときには、家庭裁判所がいろいろなかたちで、相談にのってあげるということをよく覚えておいて下さい。

（秋田地方家庭裁判所大館支部提供）

家庭裁判所の利用も一策

いったん結婚した以上は お互いに、しあわせな家庭を作りあげるように協力しすこしばかりうまくいかないからといって、かるがるしく離婚すべきでないこと

地方ではもっともっと深刻な悩みをもっている人が多いのではないでしょうか。

「心のふるさと」それが我が家庭

家庭は、夫婦や親子の愛情を中心にして、みんなで力をあわせて築きあげる「心のふるさと」です。家庭に起るいろいろな障害をとり除いて、明るい家庭を作っていくためには、家族みんなの努力と英知が必要ですが、どうしても相談相手がいつでも相談相手になったときには、家庭裁判所がいろいろなかたちで、相談にのってあげるということをよく覚えておいて下さい。

（秋田地方家庭裁判所大館支部提供）

春の犢市場

昨年より二割安

春の犢市場は四月二十六日鷹巣家畜市場で合川地区も含めて行なわれました。ことしの価格をみると昨年より二割安となっています。

▽出場頭数
おす＝七一頭
めす＝九九頭
▽価格
おす＝平均二一、二一四円最高五〇、〇〇〇円、最低八、一〇〇円
めす＝平均二九、六三五円最高一〇一、〇〇〇円最低一〇、〇〇〇円

なお夏市場の日程は次のとおりです。

▽七月二十日＝前田市場
▽七月二一＝米内沢市場
▽七月二十二＝鷹巣市場
▽七月二十三＝鷹巣市場
▽七月二十四＝大館市場

慶弔便より

ご結婚お祝い申上げます

（加網）千藤彰男・英子
（村岡）原政ヨシ・タサエ
（藤原）真吉・旭代
（中岩）本村ア・ヤ子・駅本前
（信村）太一・睦孝
（小尾）坂作ヨシ・太郎・羽後町・花園町
（佐滝）藤澤輝子・澄雄・長野県・栄町
（三藤）沢島勝蔵・コウ・大館市・綴子下堤町
（岩）沢満夫・トシ子・田中市
（石）岡脇ルイ・隆・北鷹村・藤里村
（佐）藤茂弘・上新屋敷仁・小阿仁村
（石）藤テル・敏
（能）登谷晃祥・山子・相善町・広島県
（五）十嵐恵文・千雄・街道沢町
（長）崎恵子・達也・脇新屋敷町
（高）嶋彬・良・増田町・学校通
（中）嶋歳・秀・東仲通
（畠）山・小佐藤京春・道・米代町
（小）塚京・子・東京都・東新町
（畠）山貞・博・七日市市
（南）鷹巣・七日市
（畠）山西・子・ヨシ・駅前
（畠）山・子・本前
（畠）山・子・駅前
（畠）山・子・本前
（畠）山・子・駅前
（畠）山・子・本前
（畠）山・子